

期間

平成24年

4/20(金) ▶ 5/6(日)

秋田県仙北市

角館

みちのくの小京都

桜まつり

松木内川堤の桜並木

国名勝指定1975・2・18

国名勝・松木内川堤のソメイヨシノは、昭和9年(1934)に皇太子殿下(現天皇陛下)誕生記念として植えられました。2キロに及ぶ花のトンネルは、そぞろ歩く人たちに、北国の短い春を満喫させてくれます。そして、清流に映える夜桜の景観も、心ときめく春の風情を盛り上げることでしょう。

現在、老化した木々に対しては、市「文化財課」が中心となって管理、保護を行っております。

桜は、手をつくす程にその見事な花を見せて人々の心に語りかけます。

武家屋敷を彩る枝垂桜

国天然記念物指定1974・10・9

明和の頃(1770頃)秋田の藩士で、すぐれた国学者として知られる益戸滄洲が、角館の学者の門弟の許を訪ねた際「千百の糸を垂れている桜はその長さこと百尺、霧を帯び雲を裁つて下にむかう、恰も万片の雪が軽く綿のように風前に舞い、又千仞の飛瀑大空にひるがえって半天にかかる」の一節をのこしています。原文は漢文ですが、この記は、東勝楽丁入口西側にあった梅津伝右エ門屋敷の枝垂桜を書いたものです。

長きこと百尺という形容が想像される樹齡は、おそらく百年は経過していると思われまので、佐竹北家が入部して「所預かり」となった明暦2年(1656)からほどなく桜を植えはじめたと考えられます。

国天然記念物に指定されている「角館のシダレザクラ」は風雪に耐え、市民が優しく気を配った貴重な遺産といえます。

角館の枝垂桜

1664年、京都の公家三条西家・実号の娘が角館佐竹二代目に嫁いできました。その際、嫁入り道具の中に、枝垂桜の苗木が3本入っていたと言われています。

角館の枝垂桜は、「京」をしのぶ女の物語りを語り継いでいます。

みちのく三大桜名所

青森・弘前公園
岩手・北上展勝地
秋田・角館

全国的に知られている弘前公園の約五千本の桜が、三千本の老松の緑と見事なコントラストを描き、天守閣も桜色に染まり、北上市の北上川沿い2キロに咲き誇る約一万本の桜並木は、まさに春爛漫。角館とともに東北の三大桜名所です。



武家屋敷 枝垂桜ライトアップ

- 4月20日(金)～5月6日(日)
- 東勝楽丁・表町 (武家屋敷通り)
- 時間 = 日没～午後10時30分

歩行者天国

- 石黒家角～市役所角館庁舎前
- 4月28日(土)・29日(祝) 30日(振替休日)
 - 5月2日(水)・3日(祝) 4日(祝)・5日(祝) 6日(日)
 - [8日間]
 - 時間 = 午前10時～午後4時

郷土芸能 飾山囃子披露

- 4月28日(土)・29日(祝)・30日(振替休日)
- 5月3日(祝)・4日(祝)・5日(祝)・6日(日)
- 時間 = 午前10時～午後4時 (午前2回・午後2回)
- 特設舞台 (雨天の場合 伝承館)

● 期間中は混雑が予想されますのでお早めにご移動ください。● 市街地での駐車は禁止です。● 駐車場では係員の指示に従ってください。● ゴミはお持ち帰りください。

お問い合わせ 角館の観光行事実行委員会 ☎0187-43-3352